新 潟 市 報 道 資 料 令和 6 年 4 月 5 日 新潟市歴史博物館

報道各位

みなとぴあ歴史発見プロジェクト企画展

「新潟美人と名街」

- 4/13より開催 -

日ごろより新潟市歴史博物館みなとぴあ企画事業の広報にご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、当館では 4 / 1 3 (土) から企画展示室にてみなとぴあ歴史発見プロジェクト企画展「新潟美人と花街」を開催します。新潟美人と呼ばれた湊町新潟の遊女や芸妓と、その舞台となった花街について紹介します。

詳しくは別紙の通りですので、周知等についてご協力下さいますようよろしくお願いいたします。

〈問合せ先〉

新潟市歴史博物館 みなとぴあ

担当: 学芸課 小林・山田

TEL 025-225-6111 FAX 025-225-6130

開館20周年記念



2024年

4/13 • ~ 6/9 •

新潟市歴史博物館 本館1階 企画展示室

【開館時間】9:30~18:00 (観覧券の販売は閉館30分前まで)

【休館日】4/29・5/6を除く月曜日、5/7(火)

【観覧料】常設展観覧券でご覧いただけます

一般/300円、高校・大学生/200円、小・中学生/100円

※20名以上の団体は2割引 ※小・中学生は土日祝日無料

主催:新潟市歴史博物館 協力:新潟ハイカラ文庫

みなとぴあ 歴史発見プロジェクト

本事業は、次の皆様からご協賛を いただいています

NST 日和山五合目

北陸カス













新潟市歴史博物館 みなとぴあ

〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10 TEL:025-225-6111 FAX:025-225-6130 E-mail:museum@nchm.jp









[江戸時代]

新潟の芸妓や遊女、花街に関する 書籍/新潟町を示した絵図/花街 跡から出土した発掘品など

[明治~昭和戦中期]

「新潟美人」を描いた錦絵/「新潟美人」を被写体とした 写真や絵葉書、雑誌や広告/美人コンテストの結果を紹 介した書籍/大正期の十美人肖像画/「新潟美人」を評 価した論文/新潟芸妓の道具(遺品)/戦中の慰問用に 作られた「新潟美人」絵葉書など

[昭和戦後期以降]

「新潟美人」を特集した書籍/往時 の花街や芸妓の姿を再現した絵画/ 新潟の芸妓文化を紹介する写真パネ ルや映像など

関連イベント

①展示解説会

毎週日曜日 14:00から(50分程度)

②まちあるき「古町花街と花街跡地をあるく」

時:5月6日(月•振替休日) 13:00~15:00 日

定:みなとぴあ(企画展示室前)→毘沙門島跡→古町花街→ 本町通14番町→みなとぴあ[総距離約4km]

参加費:300円(保険料・観覧料等)

員:20名

③関連講演会

■講演会1 「古町花街逍遥」

師: 久保有朋氏(古町花街の会事務局長 旧齋藤家別邸学芸員)

時:5月19日(日)10:00~11:30 日

場:本館2階セミナー室 슺

定 員:60名

■講演会2 「湊町新潟と女性たち」

師:伊東祐之氏(新潟市歴史博物館前館長)

時:6月9日(日) 10:00~11:30 日 ※会場・定員は「講演会1」に同じ

①は不要。②は4/26(金)までに、③はご希望の講演会(①か②、または両方)を選び

4/30(火)までに、館ホームページの申し込みフォームかeメール、または往復はがきに、 込 イベント名・氏名・住所・連絡先電話番号を明記してお申し込みください。 ※応募多数の場合はいずれも抽選(締切後数日中に結果を連絡します)



申し込み フォームは こちらから!



新潟市歴史博物館

〒951-8013 新潟市中央区柳島町2-10 TEL:025-225-6111 FAX:025-225-6130 E-Mail:museum@nchm.jp HP:https://www.nchm.jp/ 【 バスで 】新潟駅万代口バスターミナルより

○観光循環バス

乗車40分「歴史博物館前」下車

○路線バス

交通

案

①《萬代橋ライン-青山方面行》乗車6分、「本町」下車、乗り換え徒歩5分 ≪東堀通線-入船営業所行≫「東堀通七番町」から乗車8分、「歴史博物館前」下車 ②《柳都大橋線-入船営業所行》乗車12分、「湊町通二ノ町」下車、徒歩8分

【タクシーで】新潟駅より 約10分 【 お車で 】新潟バイパス紫竹山ICより 約15分(駐車場73台)

